

●岡本 幸子  
 去年は新たな仲間一人一人の積極的な協力で活動することができ、今年もEコーの新たな航海へ皆さんと共に、牛の歩みどころが、奮の歩みであることが遅くても一歩ずつ前進していきましよう。



●今井 雅之  
 旧年は新たな仲間一人一人の積極的な協力で活動することができ、今年もEコーの新たな航海へ皆さんと共に、牛の歩みどころが、奮の歩みであることが遅くても一歩ずつ前進していきましよう。

●奥野 眞理子  
 入会したばかりで、会員皆様の「指導のもと、微力ながら学んでいきたいです。先日難聴者さんに木に実がなるように手入れする。」

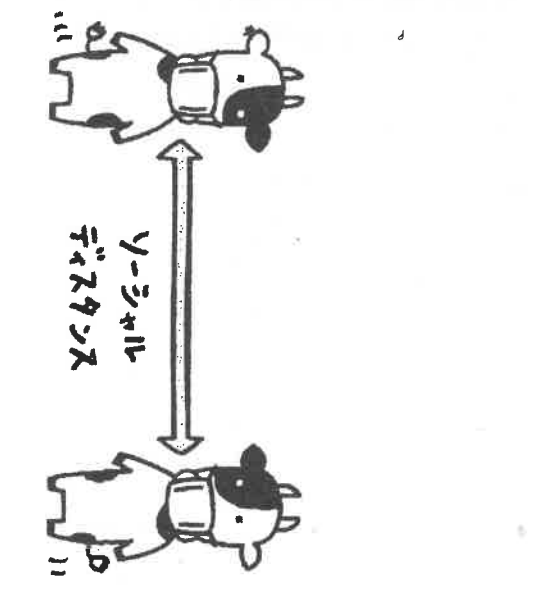
●森田 厚子  
 令和三年が明けた。新型コロナウイルスの猛威は収まるのだから、三密を避け、自助に努めよう。①一日十人の人と出会う。②一日百字書く。③三年日記が三冊目になった。④一日千字読む。⑤一日新聞を読む。⑥一日一万歩、健康第一の年にしたい。

●村井田 真子  
 ①要約筆記になる。②去年購入した2本のオリブの樹に実がなるように手入れする。③去年購入した2本のオリブの樹に実がなるように手入れする。④去年購入した2本のオリブの樹に実がなるように手入れする。

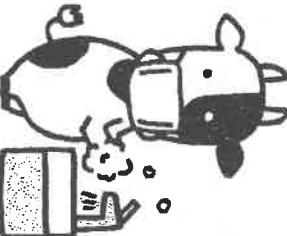
●新井 博和  
 去年はEコー便りの編集を担当し、羽戸さんらの情報保障活動も開始した。未経験のことばかりであったが、皆さんの事を学び、多くの人との出会いもあった。今年もEコーに入会して3年目。去年より充実した活動ができると確信している。

宇治市要約筆記サークル  
 「Eコー」便り  
 発行日 2021年1月10日  
 発行所 宇治市総合福祉会館内  
 エコー広報部

●河部 陽子  
 昨年は今まで経験したことがない大変な1年でした。不自由を強いられた1年でしたが、逆に改めて発見できたこともありました。コロナ禍でもやれることを模索しながら、一歩ずつでも前へ進んでいきたいです。



●井坪 真由美  
 昨年の目標は達成できたのか？と振り返ると、コロナ禍をい訳にしてしまっていた。今年も丹年。「発展の前触れ」を表す年と言われている。牛の成長は、ゆっくゆっくでも前へ進む「進年」にしたい。



# おめでとーンバイいます 明けて

●土山 寛子  
 無駄に怖がらず、でもしっかりと注意して1日も早く日常に戻りたい。1月6日、京都文教大学で地域ポラ演習を受講した学生の活動発表会が開催された。Eコーからは酒井さんと私が参加したが、宇治社協や受け入れ先の団体もいくつか出席された。3名と福祉ホム5名である。出席者にはシジメが配布されたが、少しの不調は受け入れる精神が大事。今年はこのことを忘れずにおこしう。

●加茂 深雪  
 ある記事を要約してみた。ストレスをためすぎず、身体を過保護にしすぎない。気にしすぎると「病む」と書き病気に。多少の不調は受け入れる精神が大事。今年はこのことを忘れずにおこしう。

●酒井 敏子  
 医療関係者の皆様の使命感と頑張りを感じます。コロナで今までのとは違う日常に戸惑いながら暮らしています。皆様と一緒に何事もお明るく楽しみ、しなやかに過ごせる年になりますように。

●森本 教祐子  
 今年定年となります。多少の變化はあると思いますが、笑顔の多い1年にしたいと思います。

●小松 美樹  
 コロナ禍にあり、活動に制限のあるなかで「Eコー」として、出来ることをするといつタスクのままだ。遠隔でも情報保障が普通にできる新しい方向も見据え、今後進んでまいりたいと存じます。

●新井 博和  
 1月6日、京都文教大学で地域ポラ演習を受講した学生の活動発表会が開催された。Eコーからは酒井さんと私が参加したが、宇治社協や受け入れ先の団体もいくつか出席された。3名と福祉ホム5名である。出席者にはシジメが配布されたが、少しの不調は受け入れる精神が大事。今年はこのことを忘れずにおこしう。

●酒井 敏子  
 医療関係者の皆様の使命感と頑張りを感じます。コロナで今までのとは違う日常に戸惑いながら暮らしています。皆様と一緒に何事もお明るく楽しみ、しなやかに過ごせる年になりますように。

●森本 教祐子  
 今年定年となります。多少の變化はあると思いますが、笑顔の多い1年にしたいと思います。

●小松 美樹  
 コロナ禍にあり、活動に制限のあるなかで「Eコー」として、出来ることをするといつタスクのままだ。遠隔でも情報保障が普通にできる新しい方向も見据え、今後進んでまいりたいと存じます。

●岡本 幸子  
 去年は新たな仲間一人一人の積極的な協力で活動することができ、今年もEコーの新たな航海へ皆さんと共に、牛の歩みどころが、奮の歩みであることが遅くても一歩ずつ前進していきましよう。

●新井 博和  
 1月6日、京都文教大学で地域ポラ演習を受講した学生の活動発表会が開催された。Eコーからは酒井さんと私が参加したが、宇治社協や受け入れ先の団体もいくつか出席された。3名と福祉ホム5名である。出席者にはシジメが配布されたが、少しの不調は受け入れる精神が大事。今年はこのことを忘れずにおこしう。

●酒井 敏子  
 医療関係者の皆様の使命感と頑張りを感じます。コロナで今までのとは違う日常に戸惑いながら暮らしています。皆様と一緒に何事もお明るく楽しみ、しなやかに過ごせる年になりますように。

●森本 教祐子  
 今年定年となります。多少の變化はあると思いますが、笑顔の多い1年にしたいと思います。

●小松 美樹  
 コロナ禍にあり、活動に制限のあるなかで「Eコー」として、出来ることをするといつタスクのままだ。遠隔でも情報保障が普通にできる新しい方向も見据え、今後進んでまいりたいと存じます。

●岡本 幸子  
 去年は新たな仲間一人一人の積極的な協力で活動することができ、今年もEコーの新たな航海へ皆さんと共に、牛の歩みどころが、奮の歩みであることが遅くても一歩ずつ前進していきましよう。

